

日時：2014年11月15日(土)～16日(日)

会場：熊本県立大学・大ホール（熊本県熊本市東区月出 3-1-100）

1日目 11月15日(土)	
午前の部 10時00分～12時00分	大ホール
記念講演 司会：長野基 (首都大学東京) 講演者：荒木昭次郎 (熊本県立大学名誉教授) 演題：「協働と地方自治～自治の担い手の視点から～」	
12時00分～12時30分 総会	大ホール
12時30分～14時00分 昼食・休憩	
午後の部 14時00分～17時00分	大ホール
共通論題 I 「住民訴訟の限界と可能性」 司会：榊原秀訓(南山大学) 報告者：小沢久仁男(香川大学) 「監査請求の課題と到達点」 報告者：大田直史(龍谷大学) 「債権放棄と住民訴訟制度の改革論」 報告者：杉原丈史(愛知学院大学) 「3号請求訴訟の新たな可能性 —政教分離訴訟としての活用をめぐる批判的検討—」 コメンテータ：芝池義一(関西大学)	
17時30分～19時30分 懇親会	熊本県立大学学食
2日目 11月16日(日)	
午前の部 9時00分～12時00分	
分科会 I 「予算と市民参加」	講義棟 2号館 1階中講義室 1
司会：菅原敏夫(公財 地方自治総合研究所) 報告者：鈴木潔(聖学院大学) 「日本におけるコミュニティの予算参加」 報告者：宇野二郎(札幌大学) 「ドイツ都市自治体における市民予算」 コメンテータ：兼村高文(明治大学)	

分科会Ⅱ「市町村における福祉政策の現代的課題」 講義棟2号館1階中講義室2

司会：坂野喜隆(流通経済大学)

報告者：山西裕美(熊本学園大学)「地方都市におけるひとり親家庭と子どもへの支援の現状と課題について－『熊本市ひとり親家庭児童訪問援助事業』の取り組みより」

報告者：手塚崇子(川村学園大学)「地方自治体における子育て支援政策－子ども・子育て新システムに着目して－」

報告者：横山純一(北海学園大学)「『平成の大合併』の中間的総括と合併市町村の施策展開－福祉施策を中心に」

コメンテータ：澤井勝(奈良女子大学名誉教授)

分科会Ⅲ「公募セッション(自由論題)」

講義棟2号館1階中講義室3

司会：田村達久(早稲田大学)

報告者：新垣二郎(早稲田大学)「『昭和の大合併』の再検討」

報告者：堀田学(新島学園短期大学)「群馬県の平成の大合併の検証」

報告者：黒木誉之(熊本県立大学教務入試課)「内発的発展と震災復興」

報告者：鄭智允(地方自治総合研究所)「ごみ処理施設と住民自治」

コメンテータ：中村良広(熊本学園大学)

午後の部 13時00分～16時

大ホール

共通論題Ⅱ「大都市制度の現状と課題」

司会：星野泉(明治大学)

報告者：森裕之(立命館大学)「大阪市の財政問題」

報告者：其田茂樹(地方自治総合研究所)「横浜特別自治市構想と神奈川県」

報告者：佐藤草平(東京自治研究センター)「都区制度の構造と展開」